（別紙様式３）

提　出　資　料

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 都道府県・指定都市名 |  | 県市番号 |  |
| 所属・職名 |  | | |
| 氏　　名 |  | | |

１　道徳教育に係る学習指導要領の一部改正（平成２７年３月）を受けた先行実施について都道府県・指定都市教育委員会として実施を推進していますか。または，各設置者の判断に任せていますか。（※域内における先行実施校数の割合等，全体像が分かる資料があれば添付すること）

２　全面実施に向けて都道府県・指定都市教育委員会として，今年度どのような施策を展開していますか。また，来年度以降どのような施策を展開していくことを予定していますか。特に，読み物教材を活用した指導の質的な充実だけではなく，問題解決的な学習や体験的な学習も支援することにより，多様で質の高い指導方法を確立し，道徳教育の質的転換を図ることについてどのように取り組んでいますか。

３　６月に実施した平成２８年度小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会（小・中道徳部会）を受けて，各都道府県・指定都市で行った説明会や研究協議会等における指導助言の概要について記述してください。また，その際，使用した説明資料もあわせて添付してください。（資料が大部になる場合は，その概要が分かる資料で可）

４　管下の学校において，「特別の教科　道徳」の全面実施に向けて，効果的だと考えられる指導に関する事例を，下記の視点を参考に１～３事例，記述してください。（資料の添付で可）

|  |  |
| --- | --- |
|  | ＜取組の視点の例＞  　①多様で質の高い指導方法（読み物教材における登場人物の自我関与が中心の学習，問題解決的な学習，  　　 道徳的行為に関する体験的な学習）の実践  　②教材の工夫  　③道徳教育推進教師を中心とした学校における組織的な取組  　④保護者や地域との連携　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　など |

５　管下の学校において，下記の視点を参考に，道徳の時間の評価における工夫事例があれば記述してください。（資料の添付で可）

|  |  |
| --- | --- |
|  | ＜取組の視点の例＞  　①児童生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子について，多面的・多角的に把握する上での工夫  　②道徳教育推進教師を中心とした学校における組織的な取組  　③道徳の時間の評価に関する校内研修  　 ④保護者や地域への理解や協力を促す工夫　　　　　　　　　　　　　　　　　　　など |